京城日報　朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地　發行所　株式會社京城日報社
編輯發行人　高宮太平　印刷人　仲野昌雄

# 六戰鬪機を擊墜　三輸送船を屠る
## 海鷲ルンガ、レンドバに輝く戰果

大本營發表（八月十五日十五時）帝國海軍航空部隊は八月十三日ルンガ方面攻擊及レンドバ方面敵機掃蕩を實施し左の戰果を得たり

一、ルンガ方面攻擊機隊は夜暗に乘じ所在の敵輸送船團を襲ひ大型輸送船三隻を擊沈するとゝもに一部を以て飛行場を襲ひ其の一ケ所を爆碎、一ケ所を炎上せしむ

二、レンドバ方面敵機掃蕩戰鬪機隊はムンダ上空において敵戰鬪機十機を捕捉しその六機を擊碎せり

右作戰における我方の損害未歸還一機

# 敵補給線に一大鐵槌

【東京電話】戰局激化の一途をたどるソロモン群島方面の海域に鵬翼を張り寧日なき縱横無盡の活躍を續け、わが海鷲は一刻と雖も攻擊を緩ふ間もなく敵艦艇の航空決戰に或は航空決戰と表裏一體の關連をなす補給決戰にと勇躍出擊しつゝあり、その都度敵を粉碎しつつ敵の反攻企圖を徹底的に粉碎するのみか敵第一線への補給企圖に對して痛打を浴びせるなど、その戰果は海鷲の烈々たる鬪志とともに最近頓に昂揚されつゝある、十五日大本營發表の如くわが海鷲は敵の前衞基地たるガダルカナル島北方に位するルンガ岬方面の敵輸送船團を攻擊するとゝもに他はレンドバ方面の敵機掃蕩に出擊していづれも敵の補給線に一大鐵槌を下してその反攻氣勢を挫折せしめたのであった

ルンガ方面攻擊　十三日夜闇を利してわが海鷲はガダルカナル北方のルンガ岬西方面に出擊、一隊はルンガ岬西方海面で驅逐艦多數に護衞されて航行中の敵輸送船團三隻を發見するや直ちにこれに襲擊を加へ、うち一隻を擊沈せしめた、夜陰に乘じて他の一隊はルンガ岬東方海面にも翼を張り、これも驅逐艦多數に圍まれた大型輸送船二隻を發見するや好餌とばかり挑みかゝり一發必中の魚雷をもつて猛撃を浴びせ二隻とも瞬時にして轟沈せしめるの偉勳を樹て、さらに他の一隊はルンガの飛行場を奇襲、飛行場および軍事施設に對し一ケ所を爆碎一ケ所を炎上せしめた

この夜間雷擊による敵輸送船はいづれも大型八千トン級のものであり三隻擊沈による損害は二萬四千トンを下らぬものとみられ、その滿載せる軍需資材その他の損耗が敵に與へた影響は大きい、しかも夜間雷擊により輸送船三隻の轟擊沈はクラ灣夜戰で示した水雷戰隊の肉薄攻擊に匹敵するわが海鷲の卓絕した技術と魂とを遺憾なく發揮したもので稱讚に價ひするといはねばならぬ

レンドバ方面敵機掃蕩　わが戰鬪機隊は十三日晝間ムンダ上空に出擊した、鷹のやうに飛來する敵機を掃蕩するためであつた、果せるかな、わが鬪魂の結晶ともいふべき戰鬪機隊がムンダ上空に現れるや敵戰鬪機は最近頓に戰意を喪失せるものか、その多數は遁走し小癪にもわれに挑戰し來つた十機と交戰したが忽ちこれを捕捉その六機を擊墜し、わが戰鬪機隊はまたも勝利を奏しつつ悠々歸還した

……のである、この兩方面の戰鬪においてわが方は未歸還一機を出したのであるが、わが海鷲は種々の困難を克服して士氣いよいよ昂揚たるものがある

現在の航空戰が『敵擊滅』の段階から『敵機掃蕩』の段階へと移相が移行してゐることは大本營發表の字句からも想像されるところであり、こゝに戰局が一轉機を劃されたものと見られるであらうがこれをもつて『敵匪掃蕩』の印象をもつて現下の熾烈なる航空決戰を判斷してはならないことはいふまでもなく叩かれても叩かれても執拗に喰下り最後的反攻を試みる敵の動向に對しては依然として警戒を弛めてはならないのである



# 大東亞戰爭と海軍

【東京電話】大本營海軍報道部課長栗原悅藏大佐は十五日午前九時茨城縣內原訓練所において『大東亞戰爭と海軍』と題し約三時間に亘り就任後最初の公開演說を行ひ滿日土と敢鬪する『鍬の戰士』の胸奧に多大の感銘を與へた、先づ大東亞戰爭勃發直前の暴戾なる敵米國の對日經濟壓迫令を引用して生産増强の急務を說き、ソロモン群島決戰地の現狀が消耗戰すなはち補給戰なる特異性を强調、補給戰の勝敗が直ちに第一線の戰局に重大なる影響を及ぼす所以から食糧確保は戰力増强の原動力たることを述べたのち、米英空軍が獨のハンブルグ、エッセンまたは伊のローマなどの樞軸國主要都市に對して行ひつゝある大規模な空襲の苛烈深刻な實相に言及して日本本土ならびに大東亞各要地に對する空襲の機會を狙ふ敵に對する警戒の要を說いたのち一億奮然蹶起して大和民族の盛衰興亡を賭するこの假借なき大戰爭に必勝の信念と努力をもつて邁進せねばならぬことを獅子吼した、講演要旨左の通り

栗原大佐

## 栗原大佐、鍬の戰士に獅子吼

大東亞戰爭の本義　大東亞戰爭は、アメリカが日本に仕掛けた戰爭であつてこのことは畏くも宣戰の大詔に『朕手として』明かにされてゐる、すなはち敵アメリカは『經濟的武器』をもつてわが國に對し戰ひを挑んだのが、今次大戰勃發の直接の原因で、アメリカは自國にあり餘る屑鐵、工作機械、石油などを日本に賣らないことによつて日本を經濟的に絞殺さうとしたのである、日本としてはこれらの重要物資を得られなければ徒らに手を拱ねて自滅することは見えすいた事實である、しかしアメリカは自國にあり餘るこれらの物資を平和的通商によつてわが方へ賣つたところで利益こそあれ決して損はないのである

しかるにアメリカが殊更に日本に對してこれら物資の輸出禁止を斷行し、あまつさへ資金凍結の暴擧を敢へてし事實上經濟斷交の擧に出たのもその究極は敵米英の貪欲飽くなき世界制覇の野望に基くものであつて大東亞戰爭は全く敵米英の一方的挑戰によつて勃發したことは一點の疑ひなきところである、從つて大東亞戰爭は敵アメリカにとつてはまことに『營利を追求する戰爭』であるに反しわが國にとつては實に止むに止まれぬ『死活存亡を賭した戰爭』である、これを換言すればアメリカはその强大なる經濟力を頼み所謂『經濟的武器』をもつてわれに挑戰したのであるが、日本は武力をもつてこの挑戰に應じたのである

もと〳〵アメリカの最も强みとするところはその經濟力、生産力であるから彼の資源的戰爭を一轉機として國家總力を傾けて軍需生産力の增强、國內戰時體制の整備强化に乘出したのである、斯の如く經濟力、生産力を最大の武器とする敵に對してはわが方もまた矢張り經濟力と生産力をもつてこれに向はなければならぬ

ソロモン群島決戰の特異性　現代戰が一大消耗戰の性格を持つことは諸君もすでに御存じのことと思ふが、近頃の如く兵器が進歩して敵味方の戰爭準備といふものが高度に機械化するとともに戰爭の規模が擴大すると艦船兵器軍需品の消耗も莫大となることは當然である、消耗を補ふためには勢ひ補給の問題が極めて重大となる、すなはち消耗戰は必然的に補給戰となり、その補給路の長短と難易が戰局の歸趨を決することとなる

海を距てた戰爭になると補給戰といふことが各國の要務を含んでゐる、この『補給戰』の勝敗が直ちに第一線の戰局に重大なる影響を及ぼすことはいふまでもない、隨つて我等はどうしても的に增强するもこれによつて海上輸送力すなはち船腹の不足を極力補はんがために外ならないまた我が國が國內における食糧の自給自足を目指して食糧增産に努力するのもこれによつて海路により食糧を輸送することを止めて、それによつて浮いた船腹をもつて一トンでも多くの重要物資の輸……

# 增産即ち船腹節約　絕對必勝を期せ補給戰

現戰局に對する國民の覺悟　次に大東亞戰爭における現下の戰局に對し國民が如何なる心構へをもつべきかにつき一言したい、現下ソロモン群島、ニューギニヤ方面におけるアメリカの反攻は極めて熾烈でありアメリカ將兵の士氣もまた旺盛で決して輕視を許さない……

わが國は既に大東亞の要域を掌中に收めていはゆる內線作戰を遂行し得る有利なる地步を確立してゐる、この有利なる戰略態勢の下にこれを擊破することも決して困難ではない、勿論印緬國境からマライ、ジャワ、スマトラ、ニューギニヤ、ソロモン、北方なアリューシャンに至る厖大なる大東亞の外周に對し敵は何處を衝いて來るかといふ點について……

氣溫降る寒冷の深夜默々と北洋の護りに立續ける步哨【佐野同盟特派員撮影＝陸軍省檢閱濟】

# 泰議會可決
## 新領土接收日泰條約案

【バンコック十五日同盟】泰國政府は『新領土六州接收に關する日泰條約案』を十二日の議會に提出、ピブン首相以下各閣僚およびワラワン殿下も外相顧問の資格をもつて出席、秘密會において審議の結果原案通り可決した

# 羅馬は非武裝都市
## 伊政府、近く正式宣言

【ローマ十四日同盟】ステファニ通信社はイタリー政府はカトリック教の中心地としてローマを非武裝都市とするに決定した旨十四日發表した

【ローマ十四日同盟】ステファニ通信社は十四日次の通り發表した、イタリー政府は去る七月廿一日ローマを非武裝都市とする旨の決定を法王廳を通じて交戰國に通告、爾來右宣言が承諾される情勢の到來するのを待つてゐたのであるが、ローマに對する反復空襲の事實にかんがみ、イタリー政府は最早躊躇することなくローマを非武裝都市とすることに正式且つ公に宣言することになり目下國際法にもとづく必要な措置を講じつゝある

### 獨軍駐屯せず
獨軍當局言明

【ベルリン十四日同盟】獨軍當局ではイタリー政府のローマ非武裝都市宣言に關し、十四日次の通り言明した

獨軍はローマ市內に軍事機關を有せずまた獨軍將兵はローマ市內兵營には未だ曾つて駐屯したこともない戰爭參加と同時にローマを訪問した人は誰でもローマの外出に於た獨將兵の姿を見たことがないといふ事實を實證することが出來るであらう

### 伊宣傳相更迭
【ローマ十四日同盟】イタリー政府は今回文化宣傳相ギド・ロッソオ氏が在外勤務を命ぜられ、その後任に元大使カルロ・ガルク氏が任命された旨十四日發表した

# 依然、盲爆繼續か
## 英政府筋、恫喝に强辯

【リスボン十四日同盟】ロンドン來電＝ローマを非武裝都市とすることに決定したと、イタリー側の放送は十四日夜ロンドンに傳へられたが、英國政府筋では英國の態度はイタリーの聲明によつて何等影響を受けるものではなく、またイタリー政府の一方的聲明は反樞軸軍司令官の有する行動の自由に影響を與へ得るものでもないとの見解を表明し依然盲爆繼續の決意をほのめかした、ロイター通信も英國政府の態度を擁護して次の通り强辯してゐる、すでにルーズベルトは一年以上……

# 斷乎敵潰滅へ邁進
## 勳章傳達式に大島大使言明

【ベルリン十四日同盟】ベルリン駐在帝國大使大島中將は十五日獨逸の知名の士に對する勳章傳達を行つたが、その席上大島大使は戰爭完遂の決意を左のごとく述べた【寫眞＝大島大使】

余は如何なる事態がおこつても敵が潰滅するまでは戰ひ續けるといふわれ〳〵の確乎たる決意が微動だもするものでないことを確信する、日本と獨逸は緊密なる提携のもとに共同の敵と戰はねばならぬ

# 四分の三喪失
## 英商船被害甚大

【ベルリン十四日同盟】……

# 戰車九千突破
## 赤軍の損害甚大

【ベルリン十四日同盟】過去六週間の戰鬪で赤軍が蒙つた戰車の損害は九千台を突破するに至つたと十四日獨軍當局から發表された

# 米國も强がる

【ブエノスアイレス十四日同盟】ワシントン來電＝ローマ非武裝都市宣言につき米國務當局では……

# 東部決定段階へ
## 攻防刻々熾烈

【ストックホルム十四日同盟】……

# 一擧十船擊沈
## 獨空軍、西班牙沖に猛爆襲

【マドリード十四日同盟】……

# 米機舊墺領初爆擊

【リスボン十四日同盟】ロンドンからの報道によればイギリス空軍司令部は……

# 社說
## 內鮮一體と國語常用

……

### 消息

……

# 十八番の手前味噌
## 先づ潜艦戰に共同聲明

### 米英會談開く

【ブエノスアイレス十四日同盟】ワシントン來電＝ホワイトハウス當局は十四日ルーズベルト、チャーチル會談につき次の如く發表した

米國大統領ルーズベルトおよび英國首相チャーチルは既に會見し開戰以來第六回目の會談を開始した

同樣の發表は同時にロンドンでもなされたが會談の場所は軍機として嚴秘に附されてゐる、米英兩首腦は會談開始と同時に潜水艦戰に關する長文の聲明を發したが彼等は今後ケベックに赴き會談を續行する筈である

【ブエノスアイレス十四日同盟】ワシントン來電によればルーズベルトおよびチャーチルは米英兩國海軍省ならびにカナダ米軍省に諮問したのち十四日對樞軸潜水艦に關する月次共同聲明を發表したといはれるが、同聲明は『七月は大潜水艦戰においてもつとも成功を收めた月であつた』と冒頭して勝手な數字をあげ、十八番の手前味噌を並べたのち

以上の有利な條件にも拘らず樞軸が依然として尨大な潜水艦豫備を有してゐることを忘れてはならない、從つて對樞軸潜水艦戰を强化するため適時に拍車をかけると同時に保有船舶を出來るだけ經濟的に利用しなければならない

と結んでゐる

### イーデン訪ソ説
#### 會談參加後か

【ブエノスアイレス十四日同盟】米英兩國首腦の會談にイーデンの會談參加說或はモスコー訪問說などが傳へられるが、これに關して十四日のラ・シオン紙ワシントン特派員は次のごとく報じてゐる

イーデンはモスコーを訪問する前にケベック乃至ワシントンに來て米英首腦と協議することゝならう、すなはちイーデンはルーズベルト、チャーチルの會談に參加、同會談における東亞問題および對ソ問題の協議にも一枚加はり、これによつて米英兩首腦の代表者としてモスコーに赴くだらう

米英兩國が作戰問題についてソ聯側により緊密な諒解を遂げておきたいことは明かであり、イーデンの訪ソは今次のケベック會談にスターリン首相が參加しないことによつてますます緊密(?)

# 週間世界の動き
## 米英ソ益々對立
### あせるケベック會談

カナダのケベックでルーズベルトとチャーチルが開戰以來第六回目の會談をやるといふ、ついこの間第五次會談をやつたばかりなのに引續き第六次會談開催の必要に迫られたのは、いふまでもなくその後三ケ月間に歐洲情勢が急轉し既定方針の修正を餘儀なくされたからであらう、卽ち

一、米英軍のシチリヤ島上陸、
二、イタリー政變
三、ソ聯軍の逆攻勢の三大條件の變化は更に
一、米英對ソ聯の新たなる政治關係の錯綜
二、對伊方針の混亂
三、第二戰線問題の新たなる檢討の必要
四、東亞戰線に對する新たなる方針決定の必要等々といふ

政治的、軍事的な難物を生み出し、米英は例によつて兩巨頭會談の開催なしには共同步調が續けられなくなつたわけである、會談がいつ開催されるか、その結果がどうなるか勿論わからない、そこで以下會談の背景になる諸條件を檢討することによつて米英の當面してゐる諸問題と反樞軸陣營の現狀を明らかにしよう

一、第五次會談の際もさうだつたが今回の第六次會談開催に當つても米英が、なんとかしてスターリン議長を引出さうと努めたことは殆んど疑を入れない、チャーチルの渡米前から第六次會談說が盛んに傳へられてゐたがそれは

#### 米英會談說と

してではなしに『今度こそ米英ソ三國會談だ』と噂されてゐた、これは米英の希望的見解をそのまゝ反映したといへよう

ところが十一日になつてソ聯側が今次ケベック會談にソ聯側代表を送らないばかりでなくオブザーバーも出席せしめないと發表して著しく米英國民を落膽させた、ケベックからのUP電報はソ聯代表不參加の理由として

一、歐羅巴上陸作戰計畫が會談の俎上に上らない以上ソ聯代表は參加の理由なし
二、ソ聯は戰後歐羅巴處理について獨自の見解を持つてをり米英兩國政府の提案を慫慂されることを好まない
三、この會談には當然太平洋反攻作戰計畫が議題となるがソ聯は日ソ中立條約の建前からこれに參加することを好まない

の三の理由を揭げてゐるが、これはその儘逆に米英がソ聯を會談に參加せしめ何んとかこれを說き伏せようと焦つてゐる理由にもなる

歐羅巴情勢の急轉は米英ソ間を接近させるどころか逆に益々對立させてゐるがケベック會談の主要議題も益々利害關係對立が目立つて來た、ソ聯との間を如何にソ聯をまるめ込むか、如何に第二戰線の問題の一つとならう、米英が年中に第二戰線を實現する望みがあるかないかは別問題であるが、

#### 躍起になつて

最近ソ聯側では第二戰線の督促をやつてゐる、而もその條件が難かしい

『少くともドイツ軍の地上勢力の三分一乃至四分一卽ち〇〇個師を編成する程度のものでなければ第二戰線とは認めない』といふのである、さう言ふ條件付の第二戰線を『米英は速刻直ちに實現すべし』と詰め寄つてゐる譯であるが、米英としては從來からの公言の手前と現在占めてゐる戰線の關係から最早これ以上の遷延は許されない立場に立たされてゐる、デーエヌビー通信記者ハンメル大佐は

『ソ聯本年度の穀物生産はウラル山脈西側地域に於ける旱魃及び勞働力不足のため豫想よりも遙かに惡くかかる事情よりスターリンは米英に對しても火のつくやうに第二戰線の督促を行つてゐるのだ』

となしてゐるが、これと似た事情は米英側にも潜在してゐる、精神的にも物質的にもこれ以上歐羅巴に戰力を傾ける餘裕は米英にもない、ソ聯側の督促に單なる義理ばかりで容易に立ち上る米英ではないのだがさういふ事情とも相俟つて第六次會談には愈々本格的な第二戰線問題の討議を持ち出すものと見てよく、チャーチルが今回の隨員一行にマウント・バツテン等といふ上陸作戰の權威を同伴してゐるのはこれを裏づけるものといへよう、ロイター通信は今次會談について

#### 降伏が失敗に

歸しイタリー政府を通じて反樞軸國間の今次會談はチャーチルが企てたのは、期待されたイタリーの降伏工作を圖り今後イタリーをして益々抗戰決意を固めしめたこと押しつけたために一時は和平を希望してゐたイタリーをして益々强固な抗戰決意を固めしめたことは先のイタリー當局の發表を見てもよく判る

イタリー國民が戰爭に苦しんでゐる國民と同樣平和を要望してゐることは事實でありイタリー國内の何人もこの事實を否定しないであらう、併しながら如何なる種類の和平であるかが問題だイタリー國民は反樞軸陣營の目標がイタリー國民ではなくしてファシスト黨の獨裁であると考へてゐた、七月廿五日此目標は完全に實現されたが敵は飽迄無條件降伏を要求してゐる、云々要するに米英は イタリー政變を甘く見縊つて失敗したものである、ロイターが傳へる如くおそまきながら何等かの修正案を第六次會談に持ち出す必要に迫られたのも無理はない、しかしながら既に國内の結束と抗戰決意を固め、一方ドイツの援軍をどしどし國内に迎へつゝあるイタリーが今更に米英流の『條件緩和』で態度を豹變するかどうか、又米英の一枚看板とされてゐた『無條件降伏』がさう易々と引降せるかどうか―米英の當面する惱みも深刻である、第六次會談に先だつ十一日ワシントンで太平洋軍事會議が開催された、又十四日のU・Pワシントン電は

#### 第六次會談の

主なる議題の一つは東亞反攻作戰の修正殊に重慶の引止め工作であらうとなしてゐる、歐洲情勢の急轉が東亞戰局に反映することは當然であり、これに伴ひ例へばイギリス地中海艦隊の東亞廻航問題、航空兵力の東亞增强問題など各種の徴用作戰上の修正が起るべきことも當然豫想されるが、ここでは暫くこれに觸れず、最近頓に困窮を增した重慶政權の引止め工作に敵がいかにあせつてゐるかについて次に一例を示さう、モスコーの『戰爭と勞働階級』誌は最近『重慶の近況』と題し

『重慶政權の上級の一部は今や完全に敗戰主義者と化してをり彼等は日本との名譽ある和平の可能性につき、凡ゆる手段を以て重慶内部に宣傳し抗戰態勢の切崩しに努めてゐるが、これら分子に對し早刻斷乎たる處置に出でない限り重慶政權の危險は益々深刻化するだらう』

となしてゐる、かかる種類の危惧は最近の各種米英紙にも見られ

『地理的戰略的に見て重慶の地位は今日最も重要である、重慶をして抗戰を繼續せしめ、これが戰線よりの脫落を防ぐことは今日反樞軸國最大の急務である』

となしてゐるが第六次會談の主要議題の一つとしてかゝる重慶に對する引止め策が討議されるのは寧ろ當然であらう

りアーネスト・キングの如きもたく反樞軸國民を驚愕せしめてをる、米英が図に乘つて苛酷極まる降伏條件を(?)

### ル大統領の空聲明

【ブエノスアイレス十四日同盟】ワシントン來電＝十四日ルーズベルト、チャーチルが一九四一年大西洋上に於ていはゆる『大西洋憲章』をでつちあげてより三周年に當るがルーズベルトは例によつて根據なき空聲明を發し

大されたかに見える米英兩國とソ聯との間の間隙を埋めんとする努力の現はれである、米國政府當局はケベック會談にはソ聯に對して招請狀が發せられなかつたと稱してゐるが、これは米英側が積極的にソ聯を招請しながらソ聯は日本と中立關係にあるから招請しなかつたのだともとれるし、或はまたソ聯から斷られたことを見こんだともとれる

反樞軸國は樞軸國に對して完全な勝利を收めるであらう、われわれは只日獨伊三國のみと戰ふのでなく抑壓、不安、不義を代表するものはすべてわれわれの敵であると強辯した

### ソ聯將官英訪問か

【ストックホルム十四日同盟】ロンドン來電によればソ聯將官數名が近くイギリスを訪問する豫定といはれるが、訪英の目的に關しては『極めて重要な案件につき交渉するため』とある以外は一切判明しない

### ビルマ中央銀行發足近し
#### 創設委員任命

【ラングーン特電十五日發】ビルマ國政府は國幣制の確立と金融經濟の圓滑なる運用のため國立中央銀行創設の緊要なる鑑み今回ディン・モン藏相を委員長に十名よりなるビルマ國立銀行創設委員會を設置し、十五日それぞれ任命した

な同委員會は中央銀行の組織機能事務をはじめ新通貨制度の諸問題及びこれらに關する法律につき審議するものであるがこれらの準備は、いづれも早急に完了する見込みで近き將來に新中央銀行が發足するものと期待される

# 朝鮮食糧管理令解說 3
## 國家管理の通貨面
### 食糧營團の事業内容

政府が食糧を買上げ、これをその指定する者に賣渡すのが國家管理の基本的方式である、しかしこれをなすには各種の附帶事務、事業を行はねばならない、その最も重要な問題の一つは買入價格及び賣渡價格の決定であつて、買入價格は第六條、十六條に、賣渡價格は第九條、第十五條に『朝鮮總督之を定む』と規定した、この價格の決定は極めて重要意義を有するものであつて、四月十六日閣議決定になる緊急物價對策要綱に基く二重價格制をとり、生産增强に資するため生産者價格の引上げ及びインフレ抑止のため需要者價格の据置を原則とする、そしてこの生産者價格と需要者價格とのギャップは、政府の補給金を以て支拂ふこととなつてをり、内地では米についでは四月の食糧管理委員會で十八年度米より 生産者價格につき石當り十三圓五十錢引上げを答申し、このうち十圓五十錢が補給金となつてゐる

わが朝鮮においても同日政務總監談を以て米の供出に關する事前割當を行ふと共に内地に順應して米價引上げをなす旨を公表しところで政府は營團をして米麥等五月廿五日生産者價格（買入價格）の石當り十二圓引上げを閣議に於て決定した、右のうち

#### 政府補給

金は九圓である、次いで麥類についても內地に即應して六月十八日石當り大麥二圓五十錢、裸麥四圓、小麥三圓、ライ麥二圓五十錢、燕麥二圓五十錢引上げを發表、これら引上價格の半額はこれを補給金により交付することとしたのである、以上の如くして價格措置は十八年度産の米麥に關する限り既に決定を見てゐる

一、政府に對する主要食糧の賣渡の受託

を買取らしめ更に政府がこれを買取るのであるが、營團が最初に買取る時には、既に引上げた生産者價格を以て買取るので政府が更にこれを買取るのは運搬費、金利等若干のもの込んで買取るのであつて、これを最初に營利會社をして買取らしめ、次いで政府がこれを買取るといふことになれば、第三者の利益問題にからんで問題が內包されて來るので營團ならばこの點を最少限に抑へ得る

これは資金膨脹の面からも重要問題であつて、こゝに營團設立の意義が見出されるであらう

#### 次に政府

が營團をして米麥等を賣渡して配給せしめる場合を考へて見よう、消費者がこれを購入する需要者價格を以て購入するのであるが、この前に販賣業[illegible]

…のであつて、若し國營機構と一本となれば 兩社は 不必要となるであらうし、然らざる時は道別にこれが再編成を行ふ必要を生じて來るであらう

#### 現在何ごもいへない

最後に食糧營團について若干述べよう、今回設立される朝鮮食糧營團は、第十九條に規定されてある通り、朝鮮總督の定める食糧配給計畫（各道內に於ける地方的食糧配給に關し道知事の定める配給計畫を含む）に基いて主要食糧の配給、並に食糧の貯藏（總督の指定するもの）を行ふことを目的とするものであるが、營團の事業として第卅七條に左の如きものが擧げられてゐる

一、政府に對し主要食糧の買入及び賣渡
一、主要食糧の買入及び賣渡
一、朝鮮總督の指定する主要食糧の加工及び製造
一、前各號の事業に附帶する事業
一、前各號の外朝鮮食糧營團の目的達成上必要なる事業

これによれば朝鮮食糧營團の事業は極めて廣汎であつて、既存の事業を殆ど全部これに吸收することとなる、しかしながら同條の終りに前記營團の事業のうち最後の二項は營團がこの事業を行はんとするときは朝鮮總督の認可を受くべし』と記されてゐるのであつて現實には

#### 食糧國家

管理に伴ふ附帶事業をどの範圍營團に吸收するかといふことは今後の決定に俟たねばならない、今日既存事業の吸收についていひ得ることは各道糧穀會社を吸收、これを營團機構に再組織するといふことのみである、第廿二條に

『朝鮮食糧營團は定款を以て出資者の資格を 制限する ことを得』と記してあり、第廿四條に出資者に對しては出資證券を發行することとなつてゐるが、出資者の範圍、出資引當等のことに關しては定款の設定その他の設立事務の進捗を見た上でないと明かでない、以上を要するに資本金三千萬圓、政府出資一千萬圓といふ金額は、その事業內容と共に朝鮮としては極めて重要な企業であり、こゝに新らしい國策遂行機關が生るるわけであるが、われ等はこの一つの遂國家機關が國策遂行に萬全を期すべきことを要求してやまない(終り)

【訂正】前回最初より八行目下の當然を當然に、最後より四行目の『檢査を行つて支所に送り支所より更にこれを』を『檢査を行つてこれを』に訂正

## 第一線將兵の貯蓄戰

【ニューギニヤ戰線〇〇にて小野田同盟特派員發】いまも國を離れること數千粁の南の果てニューギニア戰線の第一線將兵の間では[illegible]

[illegible]ニューギニア郵便所が二[illegible]故國をはるばる野戰郵便所が二にて[illegible]貯金通帳をも握り溢るゝ熱誠を[illegible]してゐるとき、こゝニューギニ[illegible]遞信省の標識も鮮かな旗を翻へ[illegible]藤英三郎准尉（會津若松市出身）[illegible]三十三萬三千百三十五圓七十五[illegible]な盛況だ、受付時間は毎朝九時半[illegible]驅けつける勇士たちの眞摯に頭[illegible]なかにはマラリヤの發熱をもの[illegible]へて各自持參の通帳番號を留守[illegible]戰にも全俸給をさゝげて戰つて[illegible]

【陸軍省檢閲濟】

## 興亞大會準備成る
### きのふ代表事前懇談會

【新京十五日同盟】日滿華興亞大會を前に協和會では十五日正午總理官邸に各國代表者の事前懇談會を開催、日本側興亞本部代表高橋眞臣委員を初め、大家國民總力朝鮮聯盟代表、周學昌東亞聯盟中國總會代表、張資舫華北新民會代表など各國代表ならびに、滿洲國側張協和會々長、三宅中央本部長以下、大會各役員、國内代表于民生部大臣、臧蘇部大臣などが出席、顏合せを兼ね會合の運營その他につき懇談した、なほ同日午前十一時中銀クラブにおいても各國代表事務主任者が會合、個別的打合せを行ふなど準備全く整ひ會を待つばかりとなつた

## 歐洲各國の廐生産額

【ベルリン發】一九三八年度の統計によると廐年産額七五四・〇〇〇噸のうちソ聯一國の産出額は五〇〇・〇〇〇噸でこれに引續き獨逸（保護領を含み） 四〇・〇〇〇噸

| | |
|---|---|
| 獨逸（保護領を含み） | 四〇・〇〇〇噸 |
| 總督管區 | 四〇・〇〇〇噸 |
| リスアニヤ | 一六・〇〇〇噸 |
| ベルギー | 一五・〇〇〇噸 |
| フランス | 一三・五〇〇噸 |
| ラトビヤ | 一二・九〇〇噸 |
| オランダ | 一七・〇〇〇噸 |
| 舊ユーゴースラビヤ | 一一・〇〇〇噸 |
| ルーマニヤ | 九・〇〇〇噸 |
| イギリス | 六・〇〇〇噸 |
| 其の他 | 一四・〇〇〇噸 |

といふ順序であつた

右に見ても、就中對ソ聯建設地域の占領後はヨーロッパは充分に自給出來るといふことがわかる、かくて生産の重點は獨逸と、總督管區と東部占領地域とにおけてもオストランドに移るわけで、それにつけても注目すべきは、リガが前大戰前には、世界最大の廐輸出港であつたといふ點である

## 新設朝興銀行來月創立總會

去月廿六日合併に關する假調印を行つた漢銀、東一兩銀行では別項の如く十四日それぞれ臨時總會を開き、兩行を合併の上新たに株式會社朝興銀行（資本金九百廿五萬圓、拂込五百九十八萬五千圓）設立の件を附議して新設合併案を正式に決定、新銀行の創立總會は九月廿七日招集することゝと豫定通り十月一日を期して新發足することに確定した

## 東一銀總會合併案可決

東一銀行では十四日午前十時同行本店に臨時株主總會を開催

同行と漢城銀行とを合併の上新たに朝興銀行を設立するの件、右合併のため設立委員を選任するの件、合併に伴ひ引繼き新銀行の役員とならざる退職役員に對し慰勞金支出の件を附議可決し左の四氏を設立委員に選任し、退職役員に對する慰勞金支出の件は取締役會一任となつた

閔奎植、井口俊彥、和田正基、金冑錫

## 東亞窯業創立

【淸津電話】東亞窯業株式會社(資本金三百萬圓) 創立總會は十五日午前十時から咸北道廳で開催、定款制定、役員選任を行つたが左の諸氏がそれぞれ當選就任した、同社は内地窯業技術者を大量に移入して鏡城郡朱乙面龍淵洞に工場を設け豐富なる陶土をもつて窯業を開始し金屬代替品を生産して鐵內金屬回收の徹底を期する筈である

取締役社長大島良士氏（前協同油脂社長）專務取締役松岡修二氏（羅津府尹）取締役中富計夫氏（殖産理事）同井村德二氏（宮市大丸社長）監査役川本彰一氏

## 株式週間展望
### 積極性に乏しい

本週中の株價の動きに見られた特徴的なものを二三拾つてみる、先づ第一に擧げられる點は漸く株價に積極性が乏しくなつてきたことである、既に同回も分析してきたやうに實物市場に於て活況をみせてきたものは獨り兵器工業一聯の株式であつた、これが基幹産業、機械工業株等は殆ど無視される程であつた、ところがこの兵器工業株にして既に六月の中旬より、その上昇傾向が漸く阻まれるやうになつてきた、今月に至つてはかゝる傾向が强くなり、多少の動意は見られたにしても、大勢としては保合若くは弱保合を以て終始してゐる、兩餘の株式例へば中堅會社の株式にありても多少の上昇が見られたにしてもその個幅たるや實に僅かである、その上昇も殆ど積極性に乏しいといつてよろしいのである、また代表株、機械株の如きはいづれも殆ど動意を失つたかの如く、始終保合の域を脫し切れない、特徴の第二は個幅の狹少化にあつた、例へば投機株の如きは鋭角的な動きを示してゐない、これと對照的なる株價株、大衆株とが殆ど平行關係にあるのを見るのである、それだけに投機株の個幅は最早問題にしなくもよろしい程消極的である、中堅會社株の動きも亦同樣であつて、その個幅が最近特に狹められてゐる、特徴の第三として擧げ得ることは年初來若くはこの三月以來下降傾向にある株式が今月に至つても、依然その傾向を改むるところなく、むしろその度を一層深めてゐることである例へば日本大會社株、低配株、關東地方株等の如きはこの部類に屬する最も代表的なものといひ得るであらう、かやうに見てくると株價は既に自ら或る一定の方向を除きながらも辿りつゝあつたといふことが大體知られようと日證の自

## 隨想錄

都市人口の過大防止、都市人口の地方への疎散といふことが防空の立場から最近、切從なる緊急問題として取りあげられて來た▲ベルリンでは英國の所謂第三戰線と稱する對獨空襲の熾烈化に備へて、既に組織的な大量疎散が完了したといはれる▲我國では敵の空襲が未だ現實化されず、さほど差しせまつた情勢にないと一般に考へられ勝ちであるが▲空襲が行はれてから、これをやつたのでは所謂あとの祭に終り、いまから緊急に對策を講じて置くに限る▲內地の六大都市は勿論のこと、京城あたりでもこの問題は決して對岸の火災ではない▲一體人口の疎散といふことは今日防空の立場からのみ論ぜられてゐるやうであるが、國土計畫的立場から、人口問題的立場から、また交通運輸、住宅、食糧問題的立場から考へても、も早や議論の時代ではない▲勿論これを計畫的に、大宜的にやるといふことは 住宅問題 その他から非常な困難を伴ふ▲けれどもそのやうな計畫的なものでなくても、まづ手近なところから始めてもよい問題だ▲例へば老人や幼兒を田舍へ歸へすといふことだけでもどのくらゐ大きな人口疎散になるかわからない▲全聯の住家組合が低利資金や簡保資金を得て、勞務者住宅を建築するといふこともこの線に沿ふものだ▲その住宅は工場隣接地であらうし、工場は郊外にあるものを選ぶであらうがかうした計畫がたとへ計畫的でなくても、自ら衞星都市の形成となつて、一種の人口疎散になる、人口疎散など難かしい言葉を使用するから、殊更にこれを難かしく考へられるが、その方法はいくらもあるし、またやり方によつては案外やり易い問題でもあるのだ。

## 軍事
## 維新改革で海軍も發達

帝國海軍が近代的な軍隊するやうになつたのは明治[illegible]である、徳川幕府でさへ[illegible]國主義を守ることが出來[illegible]六年アメリカからペルリ[illegible]率ゐて浦賀に來航したこと[illegible]されて、オランダから軍[illegible]たり、安政年間に至つて[illegible]關海軍傳習所を設けて、[illegible]を採用したりした、この[illegible]は後に有名になつた勝海[illegible]武揚、川村純義などがゐ[illegible]でも川村はのちに英國に[illegible]わが海軍生みの親として[illegible]

[illegible]年には二つの海軍區を定[illegible]東京灣と長崎灣を常泊所と[illegible]同九年九月になつて橫濱に[illegible]鎭守府を設置した、艦船も[illegible]な發達を見、編成も各國の[illegible]をとつて整備されたが、帝[illegible]軍が世界にその存在を認め[illegible]たのは日清役の壓倒的な勝[illegible]よるものである、日清役の[illegible]は明治廿七年七月廿五日の[illegible]沖豐島附近で行はれた所謂[illegible]海戰と九月十七日黃海々戰[illegible]るが、豐島海戰は佐世保軍[illegible]らの先發隊である吉野、浪[illegible]秋津洲の三隻と淸國軍艦濟[illegible]廣乙、操江、運送船高陞號[illegible]遭遇戰であつた、この時は[illegible]測から發砲したので、これ[illegible]戰し數時間に亘る激戰の結

果敵艦操江は降伏し、濟遠は敗走、廣乙は淺瀨に乘りあげ、高陞號は擊沈された、豐島海戰で制海權を握つた帝國海軍は、大連灣東方三十浬の海洋島沖で行はれた黃海々戰こそは日淸役を勝利に導いた大戰果を收めたものである、わが方は旗艦松島など十一隻の戰艦と巡洋艦代用西京丸の十二隻、敵は戰艦十四隻のほか水雷艇四隻であつたが五時間餘の激戰ののち敵艦超勇、致遠、經遠を擊沈し、揚威、廣甲を擱坐させてしまひ、敵艦隊に致命的な損害を與へた

### 絕えざる錬磨

日清役によつて世界各國が『日本海軍强し』と注目して來た、其後ロシヤに東洋侵略の野望あり、わが朝野の輿論はこれに對し硬化し明治廿九年から十ケ年計畫で戰艦四、一等巡洋艦六、二等巡洋艦以下十、驅逐艦廿三、水雷艇六十三、雜船五百八十隻を建造する計畫が樹ち、これは直ぐに實行に移されて更に 卅六年には戰艦 八隻を建造する計畫が成つた、ロシヤの野心を打破るべき海軍力は卅六年末に軍艦七十六隻、廿五萬八千餘噸と水雷艇七十六隻となつたがロシヤは當時その倍にあたる五十一萬噸を保有してゐた、明治卅八年五月廿七日の日本海々戰に於ける大勝利は今さら言ふまでもない、この海戰で帝國海軍は世界最强を自他共に許すことになつたが、この强い海軍を作り上げたのは、ひとり洋式の軍艦や大砲の効力のみではない、一年中休みなしの猛訓練によつて現れたものである、あの日本海々戰が終つて敵艦隊を捕獲し敵將兵を乘せて佐世保軍港へ凱旋する途中でさへ、戰鬪演習をやりながら歸つたのには、敵の俘虜も吃驚して『日本海軍は强い筈だ』と言つた、これは有名な話である、東郷元帥の『一發 必中の砲一門は百發一中の砲百門に優る』の訓へとか『月月火水木金金』といふ海軍獨特の言葉はわが海軍がいかに猛訓練に次ぐ猛訓練をして來たかを物語るものである、今でも南北洋上では戰鬪と戰鬪のあひだに絕えず血の出るやうな訓練をしてゐるからこそ、われわれは毎日輝かしい戰果を聽き、安んじて銃後の御奉公がつゞけられるのである

九州各地に向はせられた、その雄姿を拜する光榮に浴した

### 日淸役の偉功

皇軍勇士に捕へられた北海の鮭＝杉山報道班撮影＝陸軍省提供

# 食糧何でも御座れ
## 北洋の孤島 自活する兵隊さん

【北海前線〇〇基地十四日同盟】寒烈の朔風吹く冬も過ぎてほつと一息つくころの北洋は來る日も來る日も特有のガスが垂れこめて滿目乳灰色の單調な風景の中のイトリカ（花かもめ）の鳴き聲が喧しくこゝ北方の最前線基地〇〇島の八月は漸く霧の晴れ間に紺碧の空を望めるやうになつて萬年雪を戴いた高山氣象が眼前に迫つてゐる北洋の潮風にやけた顏を輝かせ東北方の空と海に鋭い眼を光らせて立哨してゐる勇士『敵機來らば來れ』と高射砲陣地に操り一發必中の腕手を撫す砲兵、鵬翼を連ねて待機する荒鷲隊、いつまたどこの戰線にも見られるこれらの勇ましくも盛んな姿の陰に黙々として地味な仕事に從つてゐる部隊がある、不毛の地といはれる北洋孤島に自給自足の戰陣生活で闘つて拔き通す實態を見逃してはならぬ

ほうれん草も出來ますよ、蕪も葱も馬鈴薯も好成績でまた人參もとれるし大根だつて一尺二、三寸まではなりますよ

とビタミンCの現地補給に努める農業班があれば小舟を操つて鮭、鱒、鰈、かれいなどをとる漁撈班もあり、灰松や榛木などで木炭を燒く製炭班もある、濕氣の多い此方では黴の生えることもある、生米を活用し豐富な魚類の蛋白質で味噌を作る釀造班、また戰時食糧輸送に萬全を期する挺身隊など戰ひを續けてゐるのだ、春と夏が一緒に來て極めて短い北洋でほんの僅かの期間に野菜をとり魚を乾し木炭を燒いて冬に備へる自活隊の勇士達はこれも作戰の一だつと今日も肌地の草をむしる、味噌をこねる、麹子をこねるのだ

# 熱意以て參加せよ
## 在滿半島人の特別錬成實施

【新京十五日同盟】滿洲國政府は去る四日の國務院會議並に十三日の參事府會議を經て朝鮮人青年特別錬成實施要綱を決定、錬成の主管を文教部が擔當して明年度から實施される朝鮮人徴兵制に備へ在滿朝鮮人の特別錬成を實施することになつたが、これに關し盧文教部大臣は次の如き談話を行つた

### 盧文教部大臣談
今回日本兵役法の改正に伴ひ、全滿朝鮮人も等しく軍人として大元帥陛下の股肱となる光榮に浴することゝなり眞に感激に堪へない、これにより全滿朝鮮人青年は日滿共同防衛の本義に基き滿洲國民たると同時に皇國臣民として直接滿洲國の國土防衛の重責に任ずるとゝもに進んで大東亞建設の聖戰を戰ひつゝある皇軍の戰友となり得る道が開かれたのである滿洲國政府は昨年末以來日滿各關係機關の委員より構成されてゐる朝鮮人徴兵制度施行準備委員會の審議を經て朝鮮人徴兵制度施行に關する特別の準備を進めてゐたが朝鮮人青年特別錬成の制度に關しても、今般日本國政府關係機關との協議を終了してその實施に着手することになつた、朝鮮人徴兵制實施を意義あらしむるために極めて重要なる制度の發足に際し、朝鮮青年諸君が進んで本錬成を受くるの熱意を示されるとゝもにその父兄が各熱誠なる激勵後援を與へられんことを期待する

# 月月火水木金金
## 海洋錬成參加記（上）

【須山特派員】南方戰線に、北方戰線に或は通商破壞戰に祖國の興廢、亞細亞百年の運命をかけて夜となく晝となく慢値苛烈な決戰が陸に、海に、空に繰返され殊に濠洲を唯一の足がかりとする敵米國は前進基地ソロモン海域を圍繞する東南太平洋に二千機の航空機と學生搭乘員を動員した

即ち敵米國は畢竟で帝國空軍の質を制壓しようとするのだ、彼等が天文學的數字を以て威壓するなら我等は實力をもつてこれを破碎し、金力に物をいはすなら精神力をもつて討ち勝つのだ、海の勇士の鐵の決意は萬里の怒濤を蹴つて突き進み宏茫一萬海里の大作戰の隨所に華々しく展開する日本海軍の勇壯無比な戰果こそ世界に誇る帝國海軍魂である、久遠劫より我等の祖先の血潮の中に脈々と流れ、永き歷史のうちに磨き鍛へられて我等に及んだのだ、我等は更に之を磨いて一層輝しきものとして次代の國民に傳へなければならないのだ

いまや半島は海軍特別志願兵制の公布をみ二千五百萬海洋進軍に突入しわが海軍の傳統的精神即ち海軍魂の把握に海洋民族の血潮が歷史の胸に鳴りひびくとき國民總力朝鮮聯盟では鎭海警備府指導のもとに去る三日から十日迄一週間鎭海に於いて第一回海洋訓練指導者錬成會を開催した記者は全鮮から選ばれた二百名會員一員として毎日五時四十五分總員起床から廿一時巡檢迄首席指導官〇〇艦長玉城大佐以下教班長の熱心な指導訓育のもとに〃海軍編成〃〃海軍傳統精神〃〃補給戰〃〃大東亞戰爭と航空兵力〃〃鎖〃等の學課を修め午後の課業では短艇、機艇、帆走游泳等の術課を修練し早朝、夕刻別課では海軍體操、結索、手旗、救急法を習ひ或は同乘飛行に、乘艦訓練に月月金金の海軍猛訓練の片鱗を覗き海軍魂の一端に觸れた

以下海軍傳統精神の把握に錬成する訓練員の現地の報告である【寫眞＝行進する訓練員（村井特派員撮影）鎭海警備府司令部檢閱濟】

# 櫂に揃ふ〃協力精神〃
## 困苦缺乏突き切る〃短艇の魂〃

ビーツ、ビーツ油を溶かしたやうな濃いぎら〳〵した陽射しのなかに號笛が流れ渡る、眞白な群像がぴたと靜止する、次の瞬間暑さをひき破るやうに課業始め五分前ーの號令が強く長く響き渡ると再び眞白き事業衣の群像が匝足で整列する、この〃五分前ー〃といふ號令は海軍獨特の言葉で總ての動作に移る五分前に必ず號笛が吹き鳴らされ〃何々五分前ー〃とかかるのだ、恐ろしく愛着を呼ぶ號令だ、それは あの〃出船の精神〃に一脈通じてゐるのだ、勝利の陰にこの〃五分前ー〃があることを我等は忘れてはならないのだ

タンテ、チンチンチン、トントンタンテ、タンタンタン

喇叭は〃いやでもかかれまた休まで矢繼早やにかゝる艇長の號令がせる〃と氣輕に呼びかける

### 午後の課業
始めだ、櫻に埋もれた饑饉い街は土埃がたちあがり灼けつく大地の熱氣がむんむんと心臟を壓迫する、純白の事業衣に碇の帽章を入れた純白の帽が隊伍を整へ堂々の行進だ、紺碧の海、動く道場〇〇灣へ向ふのだそこは訓練員修錬の道場として我等二百名を待ち受けてゐるのだ、六隻の短艇に十三名宛乘組みそれ〳〵教班長が同乘しての指導訓練だ

右、左に艪にむかつて番號がかけられる、これが短艇番號だ、櫂用意の號令から〃櫂はなせ〃〃櫂備へ〃〃防舷物入れ〃〃前へ〃まで矢繼早やにかゝる艇長の號令が耳朶をうつ艇員は極めて靜寂に神速に而も確實に動作を運ばなければならない、短艇はあくまで困苦缺乏に耐へ、苦痛を越える訓練なのだ

### 艇長を中心
に十三名の心ががつちりスクラム組んで一漕ぎの櫂に協同の精神が躍動するのだ、訓練なのだ、十二枚の櫂のどの一枚狂つても艇は滿足に進まない一人々々の腕の優劣より櫂の揃ひが八釜しくいはれるのだ、艦では一人々々が互に一役を持ちその責任をもつてゐる、一人々々が受持ちの勤めを果さなければ艦は決して進まない、一人の油斷も許されないのだ、一人々々のやつてゐることが艦全體に力となつて艦は行動する、こゝに協力一致の精神が生れる默々と勵む訓練また訓練に艪と腕と櫂が三位一體となるところ艇上人なく艇下海なしの至妙境地に至つてはじめて卅四枚から卅六枚の櫂が入り

### 水面を駈け
る短艇となるのだ、これには一年三年いやもつと長年月の訓練が積まれなければならないのだ

◇

舵のとりやうで姿勢ではいふが實際舵を取るといふことは容易な業ではない、舵を取らしてみるとその人間の感の良否がすぐわかると〇〇兵曹は機艇のエンジンに操縦されながら聲を張りあげて微妙な舵技を教へる、碧き風を截り白波を蹴たてヽヂグザグに進む五隻の機艇のどれもが初めて舵取る訓練員の御手並なのだ、頭をぶりふり醉拂ひのやうに常に揺れ動いてゐるもの、面舵を取放しで右にぐつと曲りエス字型になるもの色とり〳〵である、船を右に曲げようとすれば〃面舵ツー〃といふ號令をかける、すると船は右に曲る左に曲げるときは〃取舵ツー〃と號令する、右にも左にも曲げず眞直ぐにやるときは〃宜候ー〃といふ

### 號令をかけ
る、宜しく候の意で〃ヨウソロ〃といふこのやうに船を或る方向に進めようとするとき右なら面舵左なら取舵をとる若し舵を取つたまゝなら船は右なら右へどんどん廻るこれを眞直ぐにやらうとするとき取つた舵を戻すばかりでなく船が廻る惰力を止めるために反對に舵をとることを抵舵といふ、この抵舵の〃ゴツ〃がうまく呑込めないと船は進まないのだ、これは人間の場合でもいへるのだ、何々すべからずの取放しの舵では右に曲るものは極端な右傾となり左に曲るものは極端な左傾となる、こゝに必ず抵舵の〃コツ〃が必要となるのだ、この緩急の妙諦を得ることが海洋精神の狙ひ處であり海軍教育の根柢である



# 一生を獨身で通す
## 豐年を祈る ビスー踊りの男達
### セレベスの奇習

【マカツサルにて毛利案女】南方共榮圏の穀倉、セレベスにふさはしい、米作に關する奇習『ビスー踊』を見た、マカツサルを北に距る僅か七十四粁の一寒村、カンボン・シゲリがその本場である

『ビスー』といふのは米作の妨げをする妖魔を祓ふ爲に清淨無垢の頭髪を女のやうにのばした女裝の童貞男子十五人によつて踊られる集團的儀式で、田植時前にはこの十五人のカウエカウエ女裝の男子が、ビスーを踊りながら村へと巡廻し魔除けの祈をするのである、この中の十二人はアロスといつて鶏を象つた竹の棒を、他の一人はアラモンといふ刀を、もう一人は人の形をした竹筒パロパロを、最後の一人は太鼓を持つて踊る、象徴するアロスをもつ意味は、來鷄は太陽と共に起きる健康なもの、從つて妖魔はこれを嫌ふものであり、アラモンは闘ふ刀、刀は魔除けを嫌はれる、人形は祖先人を意味するものであるといふ

そしてこの十五人のカウエカウエといふ女裝男子は、一生涯垢で女性を知らない男であることが必要とされ、その爲にカウエ・アダツト（慣習共同體）という村の一種の組合がその生活を保證して養成してゐるのだといふ、カウエカウエが必要とされる

### 稻の精靈
も人間同樣女があつて生活を營み、繁殖の旺盛な精力による繁殖、即ち分娩である、ゆゑに豐作を願ふには稻の男女の精靈を人間の女裝男子がビスー踊りによつて挑發し、豐かな結實を計ると共に、踊りの道具、アロス、アラモン、パロパロ等により稻作の妨げをする諸妖魔を祓つてしまはうといふのである

カウエカウエはその聲といひ、身ぶりといひ、全く女性的のもので專門家の意見では去勢されてゐるのだらうと見られてゐる

この樣な奇習が南部セレベスに殘つてゐるといふことは米と原住民の密接不可分の關係を示すものであらう、豐年を祈る祭はどこの農民にもあるのであるがビスー踊りのやうに、そのために一生童貞で過ごす特殊の男子の階級をつくることは稀に見る奇習といはねばならない、これは米を唯一無上の尊いものとして神格化し、之に奉仕するといふ信仰的な氣持のあらはれであらう、米に對するかうした尊敬信仰の念の今一つ極く普通に現はれてゐる例はマカツサルの町中でもよく見受ける原住民の女のブダーグである

これは大體五歳から五十歳迄の女がその額にお白粉にしては一寸變に思はれる白い粉を不手際に塗りたくつてゐるもので、その目的は魔除けや厄除け

### 病氣除け
等の御利益があるものとして、米粉を約一ケ月水に浸し、軟かくなつたのをもみつぶして蜜柑の汁でねり合せたものを額に塗りつけてゐるのである、これは米の精靈を我身につけることになり、若い女は男にたぶらかされないやうに、不幸を未然に防ぐやうに、腫物等の病魔を祓ふやうにとのおまじなひである、米作について或る村の村長が次のやうなことを言つてゐる

蘭領印政廳時代には不作がよく續いた、ところが日本軍が來てからは昨年も今年も非常な豐作である、それは一にオランダ人が原住民婦女子にたはむれ、ま た村で不義者の想を罰しようとしても、オランダ人がそれをかくまつて邪魔をする、さうしたことが神の怒りに觸れて米の不作となつて村全體の者が罰を受けるのだ、然し日本人は決してさうしたことをしないので豐作が續くのであると

原住民の心をつかむ手だては極く卑近な所にある、それは原住民が祖先傳來のまゝやつてゐる習慣を無下に排撃せず、十分の理解の下に改むべき所は改善するやうに指導することが肝要なのである、一つの理解は百の宣傳に勝るものである、この點爲政者も大いに苦勞してゐるのである

# ゴム不足に悲鳴
## 米英が增産に躍起

【東京電話】大東亞戰勃發で世界のゴム寶庫といはれるマライ半島を喪失した結果反樞軸陣營はいまや重大なゴム飢饉に當面してゐるが、特に英本國においてはゴム不足のため軍需工業の受ける打擊は深刻なものがある中でも打擊の最も大きいのは運輸業で、これは英國ゴム供給總額の六十五％がタイヤ製造に使用される事實が證明してゐる、生産力が輸送力と並んで重要性をもつ戰爭の現段階において特に然りといへよう

米英等反樞軸國のゴムの年軍需要量は約八十萬トンと推定されるが、この尨大な量を賄ふため屑ゴムの回收、人造ゴム生產計畫の促進及び印度、セイロン島等における天然ゴムの增產に躍起となつてゐる

先づ屑ゴムの回收については政府はさきにゴム統制令を公布し廢物といへどもゴムと名のつくものは破壞したり、捨てたりすると罰せられることゝしたほか積極的に各地方政府機關を督勵して各家庭に呼びかけ、英國の各家庭が八個のゴムバンドを獻納すれば、千臺の爆擊機に必要なタイヤ及びチユーブ用ゴム原料は確保され、またテニス・ボール五十個で戰鬪用小艇の一部に使ふゴム量は充分である、と細い數字をあげゴム回收の急務を訴へてゐるが、思つた程の效果なく焦慮してゐるといふ

人造ゴムの生產には米國が最も力を入れてゐるが、それでも實際の生產量は豫定の半分である二十萬トンも覺束ない有樣で、このうちの幾分かが英國にも輸入されてゐる譯だが英國でこれ等の人造ゴムを實際の工場生產に活用する迄には時間もかかり失敗もあつて實用的でないといふ非難が起つてゐるが、英國で人造ゴム生產が大々的に行はれないのは米國の如く充分な原料を得ることが困難であるのも一因であるが、戰後の皮算用にも英國は將來も天然ゴムが依然優位を占めるとの見透しをつけてゐるので一時的必要のために人造ゴム製造を強行するのは彼等には『愚策』なのである、とにかく英國においては人造ゴム生產は將來の經營のため不振に陷つてゐるといふのが眞相であらう

英國がゴム確保のため一番力を入れてゐるのは言ふまでもなく印度及びセイロン島で、就中セイロン島は英國にとつては世界に殘された唯一の天然ゴム產地なのである、從つて同島におけるゴム增產には相當思ひ切つた措置を講じてゐる、卽ちセイロン島當局はゴム栽培業者に對しゴム樹のうち二十％を强度採汁すべしと命じ、そのため枯死した場合は補金を支拂ふものであるが、その補償條件や栽培業者の利益とは餘りにも距りがあり、政府の苛酷な施策に猛烈な非難が起つてゐるが、それ等の反對をも押し切つて强行してゐる、こゝにも他を犧牲にして顧みない英國自身の正體を暴露してゐる、併しかかる無法な增產對策も勞力の點に難關があると傳へられるから豫期通りの收穫をあげ得るや否やは疑はしく、英國のゴム經濟の前途は依然暗然たるものがある

# 〃ぼうふら〃はこれで絕滅
## アセチリンこそよい殲滅劑

アセチリンの粕でぼうふらの殲滅を發案——マラリヤやその他傳染病を媒介する蚊がふえて府民を惱ましてゐるが、これは日毎に設けられた防水槽から蚊の幼虫『ぼうふら』が發生するからで、この殲滅の武器である石鹸水や石灰水の撒布に衞生擔當者は頭をひねつてゐたが京城府衞生課の菊池直次技師は巷にすてられてゐるアセチリンの粕に着目、研究した結果石鹸水や石灰水と殆ど同量のアルカリ性が含まれ、ぼうふらの孵化防止にはもつてこいとの品と判明實驗により多大の成果をあげたので近く研究を發表して一般の利用を仰ぎ厚生陣の完璧を期することになつた、家庭用防火水槽は五斗五升入りでアセチリン粕の一キロ（大人の兩手合せて山盛り二つ位）をまけば適切である、これについて菊池技師は語る

五月中旬頃から實驗に着手したが近く研究結果を發表します、この粕をまいた水は冬は凍らないし、また黄燐燒夷彈の燐片が手についたとき洗へば落ちもよく消毒にもなるといふ一石數鳥の重寶な藥劑です、廢物利用も銃後奉公の一つですから一般は大いに利用するやう希望します

灼けつく樣な炎熱の校庭に熱汗淋漓エイヤアの氣合に米英擊滅の意氣昂くお召の日に備へて鍛錬を續ける、戰爭の勝負は體力だ、次代を背負ふ青少年に荷せられた責任は大きい、大和魂を培つた日本武道も今では東亞の武道と成り南方各國から續々防具の注文が殺到する、防具屋さんは日の丸の鉢巻に日本精神を籠めて苦熱を忘れての增產敢鬪だ【寫眞＝苦熱と闘ひ防具の增產】

# 培へ滅敵の闘魂
## 防具屋さん汗だくの增產

# 〃人〃の氾濫に一驚
## 南方訪日視察團感激の入京

【東京電話】戰ふ日本の眞の姿に觸れようとイブラヒム・ビン・ハジ・ヤコブ氏（五三）など十名のマライ訪日視察團とトク・モハマド・ハサン氏（五三）など十五名の第二次スマトラ訪日視察團が新聞聯彥陸軍司政官、小野光治准尉に引率されて十五日午前九時廿一分東京驛着列車で晴の皇都入りをした、マライ班は染地に日本語の團旗を先頭に『マライ』と白く縫つた徽章付きの戰鬪帽、カーキ服、巻ゲートルに純白の開襟シヤツといふ颯爽たる出立ち、一方スマトラ班も同樣の服裝に黄星徽章の戰鬪帽も勇ましく出迎への大東亞省服部事務官らと挨拶を交したのち直ちに二重橋前に向ひ宮城遙拜『大東亞人』としての赤誠を誓つたのち第一ホテルに旅裝をとき午餐のち靖國神社、明治神宮を參拜、夜は映畫『ハワイマレー沖海戰』を觀賞した、なほ十六日から廿六日までの間に大東亞大臣への挨拶、陸軍省招宴各官廳、博物館、工場士浦、霞ケ浦海軍航空隊、議事堂などの見學をなし、引つゞき兩視察團打揃つて關西方面へ視察旅行を行ふが、入京第一歩の言葉として兩團長は語る

◇スマトラ班團長トク・モハマド・ハサン氏談 私は一八七三年アチエ戰爭でオランダに抗し虐殺された故トク・ガムの息子です實は持病のリウマチスで今回の日本訪問を見合すやう家族から勸告されたのですが、是非日本に行き、日本が僅か七十年間にかく強く大きくなつたその內面外面の眞因をつき止めたい一心でやつて來ました、東京驛での第一印象は戰爭中にもかゝはらず驛頭の日本人の數の夥しく多いことに驚いてゐます、今回の視察の目的は日本興隆の眞因を把握することですが、オランダの壓政が數千年圍を掛けても攄らないリウマチスを世界に冠絕した日本人の專門醫に見て貰ひたいと思つてゐます

◇マライ班團長イブラヒム・ヤコブ氏談 やつて來て驚いたのは先づ大戰爭の遂行中なるにも拘らず極めて平靜でしかも根强いねばりを感じさせたことです、マライ一般人士の間には未だ戰爭の眞の姿がしつかり呑み込めてゐない趣もあるので戰ふ日本を注意深く全面的に讀みとつて國へ傳へたいと思ひます

# 春川兵事部開所式

【春川電話】八月一日から開設した春川兵事部の開所式は十五日午前十時半から春川邑旭町同兵事部において柳生知事以下道內軍官民代表約二百名參列の下に盛大に擧行された、定刻國民儀禮ののち松島初代兵事部長の式辭についで柳生知事以下官民代表から熱烈な祝辭などがあり斯くて意義一入深い裡に閉式、祝宴に移り極めて和氣靄々裡に盛會が擧げられた

月曜特輯

# 新生ビルマの古都プローム

## 佛教の民佛陀の子 尊崇の的セダジー大佛

古都駐留記——星至氏

英國百年の苛斂誅求から解放されたビルマは、我が國の道義的聲明通り、八月一日獨立を宣言し、バー・モウ氏を首班として新內閣を成立し、同時に米英に對して宣戰した、わが國は卽日同國の獨立を承認する一方日緬同盟條約を結び、更に若きビルマの逞しき發足に全幅の支持を惜まぬ東條首相の決意表明をもつて、これを祝した、今こそ一世紀間に亙る苦惱時代から脫却して明朗溌剌のビルマが實現した、左に掲げた手記は新生ビルマの佛都プロームに五ケ月間駐留した星至氏の實見記であり、佛教の民、佛陀の子孫たる誇りをもつてゐるビルマ人の生活を知る上に非常に好參考になる長文の體驗記である

ビルマは五月から十月までを雨季、十月から四月までを乾季と、二つの季節に大別されてゐるが、私達の部隊が五ケ月に亙る南部、北部の作戰を終つて

### イラワヂ河

流域にあるプロームに警備駐留したのは、雨季の六月末であつた、このプロームは私達の部隊が南部作戰終了後に左翼部隊となつて、イラワヂ流域に蟠居する英・印混成部隊を殲滅させつゝ進擊し、四月二日に攻略占領した印象深い激戰地である

此處はタカウンに次ぐビルマの古都であり、十六世紀の頃、北方ビルマ族とタライン族の古戰場として有名な處で、數多くの佛蹟が散在してゐることでも知られてゐる、そのなかでもシユウエ・サンダウ佛塔は佛敎の民佛陀の子孫と自負してゐるビルマ人には欽仰措く能はざるものである

この佛塔はラングーンのシユウエダゴン、マンダレーのムハ・ムニ佛塔とともにビルマ三大黃金塔の一つで、市街の西側にある小丘に巍然と聳え立ち、灼熱の陽光に燦と

### 輝き映える

樣は、ビルマならでは見られない景觀である

又この小丘の麓には奈良の大佛より遙に大きいセダジー大佛がある、今から三百八十二年前卽ち桶狹間合戰より三年後に當る永祿六年に、ウ・ゼン・ドンダーといふ高僧の建立したもので像そのものの作は天平時代の奈良大佛に比すべくもないが、胸圍六十五呎、耳の長さ十一呎、高さ約七十呎と云はれる巨大な佛像で、これが亭々たる椰子、マンゴーブなど熱帶樹を拔いて柔和な佛顏を覗かせて、ビルマ人尊崇の的となつてゐる

この他にも郊外には佛陀の舍利、遺髮遺齒を納めた佛寺があり、プロームの名は全ビルマ佛敎徒憧れの聖地として、巡禮者、參詣者の跡を絕たない古都である、古典の香り高いプロームは又

### 英國統治下

にあつて、搾取對象としても重要な存在であつた、上流にマグエ、イナンヂヤン、セール、シングー等のビルマ最大の油田地帶を控へてをり、こゝからの原油は全部油送管、船便でプロームに中繼され、更にラングーンに鐵道によつて輸送されてゐたので水陸ともに交通の要衝として大きな役割を受持されてゐた

私達の部隊が攻略した當時の市街は敵の焦土戰術の犧牲になつて、家々は猛炎に包まれ、黃金塔が炎に映えて茜色に染まり、いまにも融け崩れさうな凄慘な樣相を呈してゐたので、三ケ月目にチドウイン河上流の緬印國境から移駐して來た我々は燒野原のプロームを想像してゐたのであつた、ところが實際に見るプローム市は英國百年の桎梏から解放され『新生ビルマ』建設に邁進する住民たちによつて燒跡が整理されて、竹の柱、竹の壁、チーク柱、燒けトタンで組立てられた簡素ながらも新しいビルマ人家屋が建並び、過去の歪められた歷史の殘滓をすつかり洗ひ落して逞しく起ち上つたビルマ人の新鮮な息吹きを犇々と感じさせられたのであつた

軒並に雜貨、吳服、料理、煙草、喫茶、履物、眼鏡時計店などが復活し、一世紀の苦悶から拔け出した住民たちが派手やかな赤、黃、綠、紫等のロンギン（腰布）や眞白いエンヂン（上衣）に包まれて己れのものを自らの手で築く

### 喜びに溢れ

た安堵の表情を湛へて三々伍々街を漫步する和やかな風光がみられた

私達の宿舍はプロームの山の手の閑靜なパレツク街通にあつた、パレツク街は戰前英人官舍、官舍等のあつた所で宏壯な建物が多く無意味に廣々と構へた庭園などが戰火の洗禮も受けず、その儘に殘り、立派な建物の間にゴタ／＼と燐寸箱のやうなビルマ人家屋があり、傲慢不遜な英人根性をまざ／＼と見せつけられたやうな義憤を感ずるものが多かつた

これ等の建物は日本軍の宿舍、病院、倉庫または治安回復後の警察署、裁判所、治安維持會等に利用されてゐるが、私達の宿舍は建物の端にあつて通路を隔てて、中流以上のビルマ人の住むガナン街に隣接してゐた、チーク材を使つた二階建の宿舍はイラワヂ河を一望に收められ、雨季で滿水した流れはどろ／＼した粘氣のある泥水で、それが渦を卷いて流れる樣はぢつと見詰めてゐると吸ひ込まれさうな無氣味なものであつた

一日何回となく熱帶樹の梢葉をざわ／＼吹き鳴らす風が吹くかと思ふと雷雲が忽ち空を蔽ひ、白玉のやうな雨粒が落ち始め

### 南方特有の

驟雨となりやがて一時間もすると、水道の口栓をしめたやうに、ぴつたり降り止む、すると間もなく、雲の切れ間から灼けつくやうな太陽が顏を出し、雨に濡れた樹々を烈しく照らす、このビルマ特有の驟雨は作戰後の疲勞を慰やしてくれる心地良い贈物であつた

## 通譯に混血娘を 私のビルマ語の先生

私のビルマ語は大したものではないが、日緬混血娘に敎はつたものので、プローム駐留中はこの覺束ないビルマ語が役立つてビルマ人に非常に親しまれた、それはラングーン陷落直後、卽ち南部作戰終了後、ワネチヤングといふ百戶位の部落に次期作戰を待つて駐留した時であつた、こゝの避難民の中に日本軍の通譯を買つて出た通稱

### タナカキミ

と呼ぶ日緬混血娘がゐた、彼女は日本人の父親に七、八歲頃から日本語を敎はつたとのことで、上手ではないが日常のことは充分用が足せた

彼女はラングーンの英系專門學校を卒業したとかで、英語は非常に巧みであつた、父親は戰爭直前、日本に歸國したさうで父の故國日本に憧れてゐた、このキミさんに二日間だけビルマ語を習ひ、必要な單語と會話を手帖に書き拔いてビルマ人と話すときは手帖と首つぴきで用を足したが一つ覺えると次々と解つて來て、北部作戰が終るころには日常會話が怪しい乍らも出來るやうになつた

これがプローム市駐留中に役立ち私にコ・チといふビルマ名をつけてくれた、ビルマでは名前の上に年齡に應じて敬稱をつける、男の場合、靑少年期にはモン、中年期の者をコ、老年期にある者にウをつけるし、女にはミ、マ、ドウと呼稱してゐる、私などは本來ならモン、チが正當なのだが

### 作戰直後で

無精髯を生やしてゐるため中年者の コをつけられたもので、チは星である、この命名者は モン・テオヌの父ウ・パインで、彼は私たちの宿舍整理に何かと協力し便宜を計つてくれた元判事の好々爺である【寫眞＝タナカキミさん】

## 日本軍に絕對信賴 英の暴政から解放された喜び

日本軍がプロームに駐留してからビルマ人の復歸、移住が急激に增加し、市街は目に見えて活氣を帶びて來た

### 眞新しい家

が軒を並べ自動車、馬車、サイドカー、人力車などが辻々に氾濫し、步くことを嫌ふエンヂン、ロンギン姿のビルマ人達が強い色彩を街に撒き散らしてゐた

殊に市街の東西に新設された市場隣りの客を乘せたサイドカーの數は夥しいものだつた、このサイドカーは南方の何處の都市にもある乘物で我國の厚生車と同じ構造だが南方のは二人乘りである、暑い日盛りを氷水や冷コーヒーを飲み／＼步くより廿錢も出せば相當遠方まで乘れるから安上りである、この車は一日二圓位の損料で貸元から借受けてゐるが相當な收入になるらしい

プロームの住民はビルマ人と印度人が大部分を占め少數の支那人が居住してゐる、彼等は表面は平和な生活を營んでゐるやうに見受けられるが、民族的、宗敎的な確執は絕えず繰返され特にビルマ人のインド人に對する

### 反感は拔く

ことの出來ない深い根を張つてゐた、その原因は一八八五年の第三次英緬戰爭の結果、英の暴力に屈服し英領インドに併合されてから、インド人のビルマ進出が激增し、商業はインド人の勢力下に移り、勞働者も夥しく移住して來てビルマ人の勞働力過剩を來し

これが反感を募らせ、宗敎を異にする感情上の行違ひなどが昂じて遂に國民的反感となり、一九三一年には各地に暴動が起つた、然しそれも英政府の理不盡な暴政によつて鎭壓され、依然として經濟力に於いてインド人の支配を受ける立場に置かれ、遂にチーテイといふインド人高利貸のためにビルマ人所有の耕作地の大半を專有されるやうな狀態に置かれるに至つたのでインド人に對する反感は宿命的なものになつてしまつた

支那人に對しては重慶軍がビルマで散々な慘虐な行動を執つたことからビルマ人の憤激を買ひ、些細な感情のもつれから血を流す喧嘩が屢々見られた、これ等インド人、支那人に反感をもつてゐるビルマ人も日本軍には

### 絕大な信賴

を寄せ、柔順で親愛な態度で接して來た、そこには少しも被壓迫民族の卑屈さがなく、全幅の協力を惜まなかつた、アンペラが無いと言へば五里、十里の先きまで行つて都合つける

寫眞（一）イラワヂ河の帆船（二）セダジー大佛（三）二人乘のサイドカー

### 夜の景物

乾季の暑さは想像以上のものがある、日盛りの暑さは、暑いといふより痛いと云つた方が當つてゐる、身體中の水分を全部吸ひとられるやうな息苦しさで、全身の汗腺といふ汗腺がポツカリ口をあけたまゝ汗を絕えず流し出してゐる樣なベタ／＼した蒸し暑さである

この日中の蒸し暑さが過ぎて夕方から夜中にかけて、實に氣持の良い涼風が訪れる、私達にとつてはこの夜の訪れが何よりも待遠しかつた、イラワヂ河面を渡つて吹いてくる微風はわれわれ兵隊にとつてまるで生命の洗濯藥の作用をするものであつた

## 烏と蝙蝠の死鬪 茶々を容れるカメレオン

この待遠しいプロームの夜の訪れは、烏と蝙蝠の空中戰の添物によつて知らされる、灼熱の太陽が黃金佛塔の後に、すつかり沒し、薄闇が地上を包み始める頃、宿舍上空に展開される

### 烏と蝙蝠

の亂戰死鬪は、地上で見物する兵隊をハラハラさせるほどの凄じいものである、內地の烏を一廻り大きくしたビルマ烏は、雲氣のせゐか、いつでも口を縮めてゐたことがなく、下品な喚聲を出して鳴き喚いて、蝙蝠の來襲に備へる

彼等の巢はこの界隈の街路樹だが喧しいことゝ、處構はず撒きちらす糞のため住民たちに嫌はれてゐる、この烏が塒へ歸るべく三々伍々やつて來る途中を待伏せてゐる翼長一メートル餘もある蝙蝠が『チユツ、チユツ』と叫びながら、眼の見えなくなつた烏に寄つてたかつて攻擊を加へる

夕方は烏が受身であるが黎明が來ると俄然烏軍が攻勢に出て、チユツ、ギヤツ、チユワ、ギヤツ、の攻防戰は夜每、朝每繰返される烏の攻擊は地上のビルマ人の歡迎するところで、烏に突墜された蝙蝠を捕へて、その

### 肉は喰べ

皮は剝製にして袋物などに利用出來るから、それこそ飛んだ掘物である、烏と蝙蝠の爭鬪に必ず茶々を容れる愛嬌者は南方名物、變色自在のカメレオンがある

カメレオンは蜥蜴に似た爬蟲類の一種で、大きさは五、六寸位眼玉が大きく、頭から背中にかけ鰭のある鰭があり、滅多に發見出來ないやうに、透りの樹木などと同じ色に變色してゐるが萬一發見されると、それこそ、命からがら逃げ出し、進退谷まると勇敢にも背中の陣を布き、眼をむき、鰭を逆立てゝ一尺位飛び上つて、人間樣に對して堂々挑戰して來る傑物である

このカメレオンが必ず烏、蝙蝠合戰に現はれこの馬鹿々々しい亂鬪を嘲けるかのやうに『ゲツく／＼／＼』と奇しく鳴き、最後に『ケツコー、ケツコー』と

### 甲高い聲

を張りあげて結ぶが、これを數回續けて鳴く、カメレオンの伴奏は動物界の玄妙不可思議さを暗示してゐるやうで、洵々興趣ある風景である

## この童心の叫び 英人の暴慢ぶりを聽け

涼しい夜が來ると宿舍前三叉路の角の街路樹の下にある涼台がわれわれ兵隊とビルマの子供たちの社交場として、雨の降らぬ限り樂しく開かれる、集まる子供たちは附近の五、六歲から十歲位の

### 少年少女

だが、駐留して二ケ月目にはすつかり仲よしになり、兵隊は子供たちからビルマ語を習ひ、子供たちは日本の歌を覺え、日本の旗、御手々つないで、愛馬進軍歌、愛國行進曲などは抑揚正しく唄ひこなせるやうになり、日本兵は子供を通じてビルマ人と仲良くなつた、無邪氣な子供達も英國官吏や英兵たちの暴慢ぶりは童心に深く刻み込まれてゐるらしく、子供たちの年長者であるモン・テオヌとモン・エモンの二人は、或夜私に、戰前英人から受けた非人道振りを廻りくどい言葉で次のやうに語つた

或る日私たち二人はマアミミ（エモの妹九歲）を連れてラムロー街の英人住宅地に遊びに行つた時のとです、私達三人は步き疲れたので、ある英人邸宅の門前の日蔭で腰を下ろして憩みました、するとミミが邸內に咲いてゐるコワニユの

### 花が欲し

いと言ひました、私は英國人の怖いことは前から知つてゐましたので若し見つかつたら大變だから、止めさせたのですが、私たち二人の知らぬ間に邸內に入つて花を兩手に一杯採りました、私達は吃驚して『早く捨てゝ來なさい』と大聲で叫びました、その聲を聞きつけたのでせう、二階の窓から英婦人が顏を出し何か大きな聲で叫びました、すると裏庭から半ズボンの大男が走つて來て、花を捨てゝ逃げようとするミミの片腕を掴み、泣きわめくミミの頰を大きな手でピシヤ／＼毆り、ぶら下げるやうにして裏へ連れて行きました、ミミの泣聲が聞えましたが、そのうちに許されて來るだらうと思つて待つてゐましたが、なか／＼歸つて來ないので、裏庭の方へ廻つて、マンゴーの木に登つて覗いて見ましたら、どうでせう、ミミは脚を縛られ逆さまになつて、木の枝に吊り下げられてゐました、私達は泣きながらミミの兩親と姉に知らせました、家の人達は蒼になつて、私達二人を

### 竹で毆り

ました、そしてその英人の家へ走つて行きました、暫くしてミミがぐつたりして父親に背負はれて歸つて來ましたが姉はミミの身代りになつて英人邸に殘つたさうで、私たちは又散々叩かれました、ミミは五日目に可哀想に死んでしまひました、姉は一週間目に蒼い顏をして歸つて來ましたが、たゞ泣くばかりで一步も外へ出ず、御飯もろく／＼喰べず、たうとう三日目に病死しました、それでもミミの兩親は英人に文句も言へず、私たちがその代りに毆られただけで、遂に泣寢入りでした

と語り終つた二少年の顏は當時を思ひ出して、いかにも口惜さうだつた、そして日本軍が恨み重なる英國人をビルマから追出して吳れて有難いとて『チエズ、テンバレー』（有難う御座いました）と言つて

### ペコンと

頭をさげた 英人の慘虐性については、私達は作戰從軍中にも、部落を占領する每にビルマ人といふビルマ人が一人殘らず語つたことである、それは筆舌につくせぬ耳を蔽ひ、目を塞ぐ、人間離れのした行爲ばかりであつた

## 戰ふ世界

### 獨電氣砲の威力

ドイツの機甲部隊が誇る新銳『SMG四二型』重機關砲は、ソ聯側の驚異の的となり、ソ聯兵は之を『電氣砲』と呼んでゐるが、この新銳重機關砲は、既に全線に亙つて、その威力を發揮し、最近の東部戰線の激鬪に於ても大きな成果を擧げてゐる、この砲は移動が敏光石火的なので、ソ聯側から『電氣砲』と名づけられたものであるが、その性能、構造內容等に關しては未だ發表されてゐない

### ドイツに野外敎會

度重なる反樞軸軍の盲爆により各都市に於ける敎會が破壞された結果、ラインランドやウエストフアリヤの諸地方では野外禮拜が行はれてゐる、牧師は、特に自動車を使用して巡邏する事を許され各都市を順次巡廻して自動車に設けた祭壇を以つて野外禮拜を續けてゐると云はれる【ベルリン發同盟】

## 椰子【33】

海野十三（作）　村上松次郎（繪）

### 不審（五）

天井を靑く遮光した明るい燈火の下に井關艇長と曾根事務長とは言葉もなく下をうつむいてゐる。艇長室の時計は、二十三時を告げた。

默想が破れた。

二人はいひあはせたやうに目をあげてお互の顏をみつめ合つた。

『われわれは機密の漏洩を恐れるあまり、一切の書類を燒却して、あの段丘勳章一つを殘したのだ。それがわれわれの手にないとなると……わしは氣が狂ひさうだ』

井關艇長は、わづかに殘つた灰色の頭髮をかきむしる。

その前に端坐して、曾根事務長の眉の皺はますますふかい。

『ああ段丘勳章。機密をあれ一つに包むやうに提案して、御一同を納得させたのはわしだつた。そのわしが、段丘勳章をなくしてしまつたとなると……曾根君、どうすればいいんだらう』

井關艇長の段丘勳章に對する自責は極めて强烈である。一體その段丘勳章とはどんなものであらうか。

『艇長。私はそれが見つかるまで幾度でも艇內を探します。もうなくなつたものとお決めになるのはまだ早計です。現地へ本艇がつくまでまだ十八時間あります』

『十八時間が百時間に伸びようが失はれたといふ事實は變りがないのではないか』

『艇長、そのやうな考へ方をなされば、どんなことだつて絕望と不安の影ばかりが濃くなつて、努力をする元氣がなくなりますよ』

『正しくさうなのだ。わしは元氣をすつかりなくしてしまつたよ。評價に絕する貴重なものをなくしたのだからなあ。だから、本艇にあの段丘勳章を積みこむときにも、ずゐぶん君にやかましくいひ、念を押しておいたのだ』

井關艇長は、俄に十年もふけてしまつたやうに見えた。

『出來るだけの注意はしたつもりです。ことさら人目につかないやうに苦心を拂つて段丘勳章を椰子の實の中に隱したのです。そして他の何の仕掛もない椰子の實廿箇と共に本艇に持ちこみ、この艇長室に入れて置きました』

『合計廿一箇の椰子の實は、そこに轉がつてゐる。數はぴつたり合つてゐるが、中に段丘勳章の入つてゐるものは一つもない』

艇長の目が、部屋の隅にちらつとうごいた。そこには夥しい椰子の實が、惡く湯に斷がれて散亂してゐた。

曾根事務長の眉がぴくりと動く。

『さつき調べにかかつたとき、をかしいと思つたのです。段丘勳章を隱しておいた椰子の實には、錐をつかつて皮に傷をつけ、かささぎを描いて置いたのです』

『それは君から報告をうけた』

『ところがそのしるしのついた椰子の實が見當らなかつたのです。變だと思つてしらべてみたが見當りません』

『それも聞いた』

『かき傷が淺かつたので、消えてしまつたのではないかとも思ひました。しかし、全部を剝いで調べてみましたが、つひに段丘勳章を發見することはできなかつたのです。ふしぎといふほかありません』

### ラジオ　16日

**朝** 午前五・三〇（城）國民の時間、國民總力朝鮮聯盟錬成部長大家虎之助▲六・〇〇體操▲心身鍛錬體操會、愛國詩―自作朗讀井上康文▲九・三〇（城）國語會話の時間▲一〇・〇〇幼兒の時間

**晝** 〇・三〇手風琴獨奏平茂夫、ギター伴奏伊藤狷介、サクソフォーン助奏小鉢定、合唱新響會、ピアノ伴奏後藤治子

**夜** 六・〇〇少國民の時間▲六・三〇（城）聯盟情報、仕事一筋の心▲七・三〇（城）大東亞決戰文學者大會への期待、朝鮮文人報國會評論隨筆部會員津田剛▲七・五〇ベルリンよりドイツ通信▲八・〇〇物語德川夢聲（城）農家の時間『出穗前後の稻作』京畿道畜産技師山根忠夫▲九・〇〇（城）歌曲（朝鮮語）（城）野談（朝鮮語）吳洋根

### 新刊紹介

▲朝鮮農村衛記（印貞植著）本書には朝鮮農村に關する幾多の重要問題が提示されてあつて、必ずしも各々その解答が考へられてゐるとは云へないにしても、個々の主題について問題の眞の焦點の在處を明確にし、實踐的解決の爲に何が當面第一の任務であるかを簡明に指示してあり、從來の朝鮮農村の實情を理解するためにも恰好な著である（B六判、二六〇頁、一圓八十錢、京城長谷川町九三、東都書籍株式會社京城支店）▲新女性（八月號、三十錢、京城初音町二〇〇、興亞文化出版株式會社）▲朝鮮公論（八月號）▲東洋之光（八月號）